



2026

*KANAZAWA GAKUIN
SCHOOL GUIDE*



金沢学院大学附属高等学校

特別進学コース | 総合進学コース | スポーツコース | 芸術デザインコース

Your challenge begins here. 君の挑戦はここから始まる

今春、新たに中高一貫コースが誕生し、金沢学院大学附属高等学校では、2025年度もさまざまな新たな挑戦に取り組んでいます。

本校は、文部科学省の「高等学校DX加速化推進事業(DXハイスクール)」に2年連続で採択され、金沢学院大学情報工学部との連携のもと、AIやプログラミング、データサイエンスなど、最先端の情報技術を学ぶ授業を展開しています。大学の先生方の協力を得ながら、高校段階から本格的なデジタル教育を実施しています。生徒たちは最新の情報技術に触れることで、テクノロジーの可能性を体感し、将来に向けた視野を広げています。

進学面では、特別進学コースの取り組みが実を結び、2025年春には16名が国公立大学に合格しました。「情報I」への対応も含め、隔週土曜授業を導入し、週37時間の授業体制で学力向上に力を入れています。また、すべてのコースで朝学習を取り入れ、基礎学力の定着と学ぶ姿勢の育成に努めています。大学・短大への進学率は79%となり、「本気で勉強」を実践することで本校は着実に進学校として歩みを進めています。

部活動においても、恵まれた環境・指導者のもと、生徒たちは日々の練習に真剣に取り組み、すばらしい成績を収めています。2024年度、全国高校サッカー選手権に初出場したサッカー部が、25年は全国高校総体へ2年ぶり2度目の出場を決めました。文化部では、吹奏楽部が全国大会に出場し、

入賞を果たしました。美術部も全国高校総文への出品や現代美術展で多数の入選を果たすなど、多彩な分野で生徒たちの活躍が広がっています。どの部活動でも「全力で部活」に励み、仲間と切磋琢磨しながら高みを目指して挑戦し続けています。

さらに、高大連携の取り組みも年々進化しています。高校在学中に大学の授業を受講し、単位を取得できる「単位先取り授業」では、25年から大学の教育学部、栄養学部、短大の幼児教育学科も加わり、5学部3学科に拡充して実施し、より多様な学びに対応しています。高校生のうちに大学の学問に触れることで進路意識が高まり、大学進学後の学習意欲にもつながっています。

このように、本校は金沢学院大学の附属高校として、「附属高校ならではの」「附属高校だからこそできる」教育を実践しています。生徒たちが高い志と意欲を持ち、自ら考えて学び、未来を切り拓く力を養えるよう、一人一人に応じた学びの機会を提供しています。そして、何事にも真剣に取り組む、最後まで諦めない心とたくましさ育てることを大切にしています。本校はこれからも、中学校と大学・短大をつなぐ中高一貫教育の中核を担う存在としての責任を果たし、未来を見据えた学校運営を進めてまいります。

金沢学院大学附属高校は、第二高校(仮称:設置認可申請中)の開設準備も見えながら、これからも挑戦し続ける学校として教育活動に励んでいきます。

学校長 村中 幸子



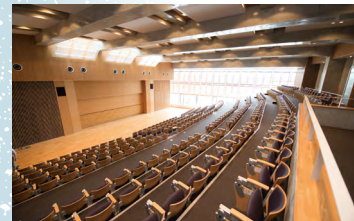
コミュニティエリア



図書室



学習コーナー



多目的ホール



礼法室



2023年春に誕生した金沢学院グリーンフィールドⅢ＝金沢市末、辰巳町(ドローンから)



金沢学院グリーンフィールドⅡ



ウエイトリフティング場



体育館



2024年に完成したKGダイニング



成長が実感できる瞬間を



2025年春—大学・短大進学率79%、国公立大学合格16名

卒業生 進学状況 (過去3年間の実績)

2025年3月に卒業した生徒のうち、307名が大学・短期大学に合格しました。このうち161名が金沢学院大学に、16名が国公立大学に合格しています。大学・短大への進学率は79%であり、県平均の57%を上回りました。

()内は学部

【大 学】 **【国立大】** ●金沢大学(人間社会・融合)3名 ●富山大学(教育・医・経済・工・都市デザイン)9名 ●福井大学(工)2名
●北見工業大学(工)1名 ●福島大学(理工)1名 ●静岡大学(教育)1名 ●奈良教育大学(教育)1名 ●大分大学(経済)1名

【公立大】 ●石川県立看護大学(看護)4名 ●公立小松大学(国際文化・保健医療・国際文化交流)3名 ●富山県立大学(工)2名
●福井県立大学(看護福祉・経済)2名 ●釧路公立大学(経済)1名 ●群馬県立女子大学(国際コミュニケーション)1名
●高崎経済大学(経済)1名 ●三条市立大学(工)1名 ●都留文科大学(教養)1名 ●愛知県立芸術大学(音楽)2名
●福知山公立大学(地域経営)1名 ●新見公立大学(健康科)1名 ●島根県立大学(看護栄養)1名

【私立大】 ●金沢学院大学(情報工・経済・文・教育・芸術・栄養・スポーツ科)440名 ●中央大学(法)1名
●関西学院大学(理・教育・社会)7名 ●同志社大学(文)1名 ●東洋大学(福祉社会デザイン・健康スポーツ科)2名
●駒澤大学(経済)1名 ●日本大学(生産工)1名 ●専修大学(経済)1名 ●国士館大学(21世紀アジア)2名
●中京大学(スポーツ科・現代社会)4名 ●神戸学院大学(グローバル・コミュニケーション)2名 ●金沢医科大学(看護・医)4名
●金沢星稷大学(経済・人間科・教育科・人間科学・人文)17名 ●北陸大学(経済経営・薬・医療保健・国際コミュニケーション)15名
●金城大学(看護・医療健康・人間社会・人間社会科)22名
●金沢工業大学(工・建築・情報フロンティア・バイオ・化・情報理工・メディア情報)17名 など

【短 大】 ●金沢学院短期大学(現代教養・食物栄養・幼児教育)154名 ●大分県立芸術文化短期大学(情報コミュニケーション)2名
●金城大学短期大学部(幼児教育・美術)5名 ●富山福祉短期大学(看護)1名 ●高山自動車短期大学1名
●大阪芸術大学短期大学部(メディア芸術)1名 など



サッカー部が全国高校サッカー選手権に続いて全国高校総体出場

2025年度石川県高校総体での主な成績

石川県高校総体で2024年度、男子・女子・総合で優秀校となりました。25年度も多くの部活動が全国高校総体・北信越大会出場を決めております。

バスケットボール	●男子 ベスト8 ●女子 ベスト8
サッカー	●男子 優勝 ●女子 2位
バドミントン	●男子 団体優勝、ダブルス3位、シングルス優勝 2位 ●女子 団体2位、ダブルス優勝 3位、シングルス3位
ソフトテニス	●男子 団体2位、個人優勝 ●女子 団体2位、個人3位
卓球	●男子 団体2位 ●女子 団体2位、ダブルス3位
バレーボール	●男子 2位 ●女子 3位
陸上競技	●男子 100m6位、200m4位、800m4位、5000m4位、3000m障害6位、5000m競歩4位 ●女子 800m5位、1500m2位、3000m2位、5000m競歩2位
ソフトボール	●女子 3位
水泳	●男子 総合の部2位、100・200m背優勝、200m自優勝 ●女子 総合の部2位、100m・200mバタ優勝、4×100mメドレーリレー優勝
トランポリン	●男子 団体優勝、個人3位 ●女子 団体2位、個人3位
剣道	●男子 団体ベスト8 ●女子 団体2位
柔道	●男子 団体3位、個人優勝 ●女子 団体優勝、個人 5階級優勝
相撲	●男子 団体2位、個人 80kg級2位・100kg級3位
ゴルフ	●男子 団体優勝、個人優勝 ●女子 団体優勝、個人優勝
ウエイトリフティング	●男子 個人2位
弓道	●男子 団体6位

金沢学院大学附属高校の 高大連携プログラム

金沢学院大学附属高校では、金沢学院大学・金沢学院短期大学と連携し「未来を生き抜く力」を育む取り組みを行っています。特に「スポーツ」「芸術」の分野で連携を強め、大学教員による授業を受けることができます。

スポーツコースでは、金沢学院大学スポーツ科学部と連携し、大学教員がトレーニング科学を指導しています。大学の研究施設を使用して、動作分析や筋量のデータ測定を行い、自身の競技に生かしています。



DXハイスクールに2年連続採択

金沢学院大学附属高校では、デジタル社会に対応できる人材育成を目的として、金沢学院大学情報工学部と連携した「DXハイスクール」の授業を展開しています。「DX加速化推進事業(DXハイスクール)」は、文部科学省が推進する「デジタル人材育成」の一環として行われている教育施策で、生徒がAIやVR、プログラミングといった最先端の情報技術に触れ、実践的に学べるのが特徴です。本校はこれに2年連続で採択されました。

授業では、大学の情報工学部の教員が高校の授業に協力し、AIの仕組みや、VRやプログラミングの活用方法、デー

タサイエンスなどの実習を交えて指導しています。生徒は実際に、簡単なAIモデルを構築してみたり、データを分析したりする体験を通して、情報技術が社会にどのように活用されているかを深く理解します。また、グループワークや課題解決型の学習を通じて、論理的思考力や創造力を育むことにも力を入れています。

このような先進的な教育活動は、生徒たちの進路意識の向上にもつながり、高校段階から大学レベルの内容に触れられるこの環境は、デジタル人材を目指す生徒たちにとって大きな学びの場となっています。

芸術デザインコースでは、金沢学院大学芸術学部と連携し、大学教員が絵画・造形・動画・写真・アニメ・イラストの6分野について指導しています。専門的な機材に触れることができ、高水準の内容を学ぶことができるため、創作意欲も向上します。

その他にも、大学体験授業(KGE)やオープンキャンパスへの参加、インターンシップなど、大学での学びや経験を先取りし、進路意識を高めています。



単位先取り授業を拡充

金沢学院大学附属高校では、金沢学院大学との連携により、高校在学中に大学の授業を受講し、単位を取得できる「単位先取り授業」を実施しています。この取り組みは高校3年生を対象としており、1～2単位を高校生のうちに取得することが可能です。これまでは大学の経済学部、文学部、芸術学部が対象でしたが、2025年度からは新たに教育学部、栄養学部も加わりました。さらに、短期大学においても、現代教養学科、食物栄養学科に加えて、幼児教育学科が新たに対象となり、計5学部3学科に拡大されました。

この制度により、生徒たちは実際の大学授業を受講する

金沢学院の一貫した 進路支援体制

金沢学院大学附属高校では、特別進学制度を活用し、毎年多くの生徒が金沢学院大学および金沢学院短期大学へ進学しています。大学・短期大学の就職率は北陸地方でもトップクラスを誇り、生徒一人一人の進路希望に寄り添った丁寧な指導と支援体制が整っています。公務員試験や教員採用試験に向けた対策講座、地元企業との連携による取り組みやインターンシップなど、実践的な就職支援も充実しています。その結果、附属高校出身の生徒は大学・短大卒業後、公務員や教員、県内の優良企業を中心に、毎年100%の就職率を達成しています。高校から大学・短大、そして社会人としての未来までを見据えた確かな進路支援こそが、金沢学院の大きな強みです。

【特別進学制度】

- 特徴**……①金沢学院大学附属高校生だけが受験可能
②入学検定料無料、入学金半額
対象者……学校長が推薦に値すると認めた者
選抜方法……面接と出願書類の総合判定

※勉強や部活動をはじめ、日々の学校生活をしっかりと送ることが重要となります。

ことができ、自らの進路が本当に適しているかを確認する良い機会となります。高校生の段階で大学の学びに触れることで、学問への理解が深まり、大学入学後の学習への意欲も高まります。また、事前に単位を取得しておくことで、大学入学後の時間に余裕が生まれ、より多様な学びや課外活動にも取り組むことができます。

単位先取り授業は、高校と大学の連携を生かした先進的な取り組みであり、生徒一人一人のキャリア意識を高めるとともに、進学後のスムーズな学びを支える有効なプログラムです。



国立大学に挑戦します

週37時間授業を実施し、
早期から国立大学の受験対策に万全を期します。

週37時間授業を実施

本校では週37時間の授業を実施し、高校3年生の1学期中に教科書内容を修了することで、夏休み以降は受験対策に専念できる体制を整えています。また、部活動に励む生徒が受験勉強に遅れを取ることを防ぐよう、勉強と部活動との両立を支援する環境を整えています。



3年間の進路指導計画を基に「オーダーメイド」の進路指導

国立大学の合格を目指す生徒のために、進路指導課・教科担当・担任が一丸となって指導します。3年間の進路指導計画を基に、生徒の普段の生活状況に合わせて一人一人の「オーダーメイドカリキュラム」を作成し、夢の実現を応援します。



「大学合格ゼミ」「放課後講座」も

3年生には、個別学習プランに基づく自学自習を基本とし、国立大学二次試験対策に特化した「大学合格ゼミ」を開講します。さらに、発展的な学習を行う「放課後講座」も実施し、万全の体制で受験指導に取り組みます。



Message

在校生から

より高い目標へ挑戦

僕が本校を志望した理由は、着実なレベルアップを目指し、集中して学習に取り組める環境と、自分をより高めることができる充実した部活動環境、この二つに大きな魅力を感じたからです。

学習面では、担任の先生との面談や教科担当の先生方の丁寧な授業を通して、学習の進め方や問題の解き方まで手厚く指導していただけます。そのおかげで、入学当初は難しいと感じていた第一志望の大学への受験に対しても、前向きに取り組めるようになりました。

部活動では水泳部に所属し、先生からの的確なアドバイスや部員同士と切磋琢磨することで、「もっと速くなりたい」という強い目標を持ち、質の高い練習に励んでいます。学習と部活動の両面で、先生方の支えのもと、挑戦を続けることができます。

この学校に入学してから、学習・部活動の両面で成長を実感しています。文武両道は決して簡単ではありませんが、先生方のサポートや仲間たちとの競い合いを通して、着実に成長できていると感じています。そして部活動で良い結果を残し、第一志望の大学への合格も実現するために、これからも挑戦し続けたいと思っています。



特別進学コース 2年

道場 世凧さん

金沢市立金石中学校出身

先生に聞きました

Q 勉強はもちろん、部活動も頑張りたいです。
両立はできますか？

もちろん可能です！

特別進学コースでは、ほとんどの生徒が部活動と学習の両立に励んでいます。学習時間の確保がポイントとなりますが、本校では手帳を使って1日の生活を見直し、平日・休日それぞれの時間の使い方を分析し、その結果をもとに担任との面談を行い、学習習慣の定着を図ります。また、通学中には学習アプリを活用して、空き時間の有効活用を図ります。計画的に学校生活を送ることで、部活動を引退する頃には自然と受験モードへと切り替えられるようなサポート体制が整っています。担任や顧問と一緒に、無理なく、しっかり両立を目指しましょう！



藤田 起也 先生(数学)

Q 英語のコミュニケーションに自信がありません。
LTの先生の授業についていけますか？

No problem! 安心して下さい！

授業は基本的にオールイングリッシュで進みますが、繰り返し表現や身振り手振り、ペアでの確認など、理解しやすい工夫がたくさんあります。自然な英語に触れ続けることで、少しずつ耳が慣れてきて、「英語＝勉強」から「英語＝伝える道具」へと変わっていきます。スピーキングも、ミスを恐れずに気軽にチャレンジできる雰囲気づくりを大切にしています。大切なのは、正確さよりも“伝わること”！勇気を出して、一歩踏み出してみましょう。



フォスター 先生(英語)

You can do it!



自分の未来を見つけます

高大連携による幅広い学びによって、なりたい自分について考えを深めていきます。
将来に役立つICTスキルを身につけ、英語検定や漢字検定などに挑戦します。

附属高校だからできる きめ細かな教育

高大連携による幅広い学びを行っています。高校1年次には、高校で大学の授業を体験する「KGE」などを通して学問研究や学部研究を行います。高校2年次には、実際に大学のオープンキャンパスに参加し、大学の雰囲気を感じ、卒業までに自分の未来を見つけていきます。



進学・就職に役立つ資格取得

漢字検定・英語検定の合格を目指し、中学校の基礎的なレベルから高校卒業レベルまで段階的に学習します。特に英語では、検定二次試験対策として、外国人教員3名(英国人2名・米国人1名)が対話授業に取り組み、話す力や聞く力を向上させます。



デジタル人材に向けて

総合進学コースでは、ICT機器の整備を推進し、デジタル機器を活用した文理横断的・探究的な学びを実施します。また、数理・自然科学の分野に興味を示す生徒の増加を目指し、変化する社会(society5.0)に対応できる生徒を育成します。



Message

在校生から

努力を重ねて前へ進む高校生活

総合進学コースでの毎日は、勉強と部活動のどちらにも全力で取り組める、充実したものになっています。

学習では、定期的実施される到達度テストで自分の理解度を確認し、つまづいた内容は「スタディサプリ」を活用して個別に復習することができます。さらに、各種検定にも積極的にチャレンジし、合格することができました。

部活動では吹奏楽部に所属しています。大会への出場はもちろん、演奏会やイベントにも参加し、多くの人に音楽を届けています。音楽と向き合うことで、「人として成長すること」を目指し、仲間と共に高め合い、毎日楽しく活動しています。日々の練習では、自分にできることを一つずつ積み重ね、目標に向かって努力を続けています。

学校のモットーである「本気で勉強、全力で部活」のもと、さまざまなことにチャレンジし、日々努力していきたいです。



総合進学コース 2年

田中 莉桜さん

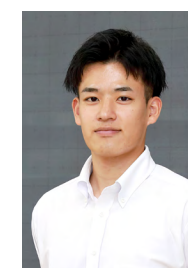
小松市立板津中学校出身

先生に聞きました

Q 進路や将来の目標が
まだはっきりしていません。

それでも大丈夫です！

本校では、「好きなこと」や「得意なこと」を見つけることからスタートし、それを「やりたいこと」へとつなげていくためのプログラムを用意しています。たとえば、KGE講座や大学のオープンキャンパスなど、大学での学びを体験できる附属高校ならではの機会を活用することで、自分を知ることができます。授業や部活動、趣味などさまざまな経験を重ねながら、3年間をかけてゆっくり将来を描いていきましょう。



土平 孟 先生(国語)

Q 勉強が苦手で、
授業についていけないか不安です。

心配いりません！

入学時に不安を抱えていた先輩たちも、今ではしっかりと力をつけています。本校では、基礎学力の定着を目的とした「到達度テスト」を定期的実施し、その結果に基づいて一人一人に合った課題を配信しています。それにより国語・数学・英語の基礎をしっかりと復習することができます。また、分からないことはすぐに質問できる環境が整っており、教員が丁寧にサポートします。3年間、一緒に自信を育てていきましょう！



川本 天 先生(数学)



競技力向上を目指します

運動の仕組みやトレーニング方法、栄養学など
部活動に必要なスポーツ分野の幅広い知識を習得します。
金沢学院大学のスポーツ科学部と連携し、
大学教員のサポートや充実した施設・設備を活用し、競技力を高めます。

金沢学院大学スポーツ科学部と 連携した質の高い教育

トレーニング科学の授業を、世界レベルの選手を輩出する金沢学院大学の施設を使用して実施しています。金沢学院大学スポーツ科学部の教授陣による指導も実習に取り入れています。それに加え、「スポーツ科学概論」の授業で、スポーツ科学の専門知識を身に付けることができます。



将来の選択肢を広げる 救急法の授業

3年次には「救急法実習」の中で救急法救急員講習により救急員の資格を取得します。この資格は日本赤十字社から認定されており、この資格を持った教員が分かりやすく最先端の技術などを教え、生徒が将来の進路を決める上で選択肢を広げることにつながっています。



全国各地から精鋭が集い 切磋琢磨できる環境

本校のスポーツコースは県内のみならず、県外の生徒も多く在籍しています。全国トップクラスの生徒やジュニアの日本代表を経験した生徒など、各種目において精鋭が集っています。部活動の垣根を越えて全ての生徒が絆を深め、競技力向上に努めています。



Message

在校生から

自分らしく成長できる、スポーツコースの魅力

私が金沢学院大学附属高校のスポーツコースに興味を持ったきっかけは、友人からの誘いでした。それをきっかけに学校について詳しく調べていくうちに、部活動のための充実した設備や、経験豊富な先生方の存在を知り、入学を決意しました。

自分が入った男子バレーボール部は、自分たちが1期生で、先輩がいないことに不安も感じていましたが、実際に活動を始めてみると、一年生だけで構成されたチームだからこそ生まれる強い絆や、自由な雰囲気の中で培われる独自のチームワークなど、予想以上に多くのメリットを感じることができました。また、スポーツコースの大きな魅力の一つに、毎週金曜日の5・6限に行われる専門種目のスポーツ実習があります。この時間を通して、自分の競技に集中して取り組むことができ、非常に有意義で充実した学びの時間となっています。

全力で部活動に取り組む仲間たちとともに、切磋琢磨できる環境が整っていることも、私にとって大きな励みになっています。今後もこの恵まれた環境を最大限に生かし、自分自身をさらに高めていきたいと考えています。



スポーツコース 1年
小川 泰生さん
白山市立光野中学校出身

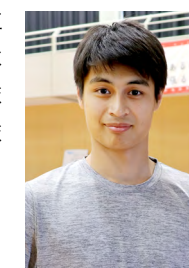
先生に聞きました

Q スポーツコースでは どのような指導が受けられますか？

スポーツコースの指導には2つの特徴があります！

1つ目は、それぞれの競技を専門とする質の高い指導者が揃っていることです。トップレベルの指導のもとで、技術や体づくり、競技への取り組み方などを学ぶことができます。

2つ目は、「スポーツ科学概論」という専門科目の存在です。筋肉や骨、身体のしくみなど、競技に役立つ知識を深めることで、自分のプレーをより科学的に理解・向上させることができます。知識と実践の両輪で、一流を目指しましょう！



角 雅也 先生(保体)

Q これまで競技実績がありません。 高校からでも活躍できますか？

大いにチャンスがあります！

スポーツコースには、中学時代に実績がなかった生徒も多く在籍しており、高校から新たなスタートを切って成長しています。競技力はもちろん大切ですが、それ以上に、礼儀やコミュニケーション力といった人間力の育成も重視しています。

一人一人に寄り添った丁寧な指導とサポート体制で、あなたの可能性を引き出します。競技者としても、一人の人間としても、大きく成長できる3年間の時間が待っています！



山崎 貴大 先生(保体)

大学と連携し、幅広く学びます

金沢学院大学芸術学部との高大連携授業・単位先取り授業の実践を通して、絵画・イラスト・造形作品からデジタル作品制作まで、幅広い学びが可能です。

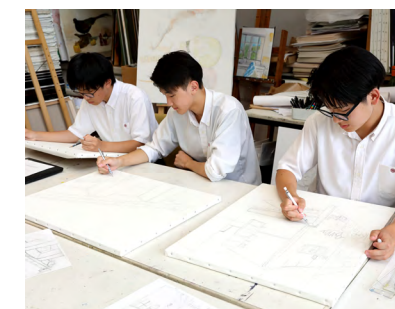
金沢学院大学芸術学部と連携した美術教育

本校では、高大連携授業や単位先取り授業を通じて、全国的にも類を見ないカリキュラムと充実した設備による美術教育を実践しています。直接大学教員の指導を受けられるほか、作品制作を通じた大学生との交流活動も積極的に行われています。



デザインの総合力を向上させる授業の実践

デザインの知識・技術を基礎から学ぶことは大切ですが、それだけでは社会に生かされるデザインにはなりません。3年間でトータルで見据え、知識・技術に加え、人の心理やマーケティング的戦略も研究し、社会に愛される作品を創り出せるよう、デザインの総合力を高めていきます。



デジタル作品制作環境を強化

全員のChromebookにクリップスタジオペイントを導入し、本格的なデジタル作品の制作が可能な環境を整えています。デジタル作品を生み出すために必要な「手で描ける力」を養い、絵コンテやイラスト制作を通じて基礎的なデッサン力を身につけ、デジタル表現に厚みを持たせています。



Message

在校生から

将来は美術の教員

私は絵を描くのが好きで、芸術関係の進路に進みたいと考え、芸術コースのある本校を進学先を選びました。私が思う金沢学院大学附属高校の芸術デザインコースの良いところは、幅広い授業内容、手厚いサポート、学びやすさの3つです。授業では、デッサンやデザイン、さまざまな画材を使った実技はもちろん、デジタルを活用した課題にも多く取り組んでいます。先生方は私がやりたいことを全力でサポートしてくれるので、何かやりたいことが見つかったら、適切なアドバイスをもらい、すぐに取り掛かることができます。このような環境は他の高校にはないと思います。

私は将来、美術の教員免許を取りたいと考えているので、この芸術コースでこれから多くの学びを得て、進路に生かせるような経験をたくさん積んで行きたいと思っています。



芸術デザインコース 2年
平井 咲和さん
津幡町立津幡中学校出身

先生に聞きました

Q デッサンに自信がありません。授業についていけますか？

まったく問題ありません！

デッサンは、描けば描くほど必ず上達します。「うまくなりたい」という気持ちと、コツコツ練習する姿勢が何より大切です。授業では、今の自分の力で“最善を尽くすこと”が求められます。描いていくうちに、自分の課題が見え、それが次のステップにつながります。周りとは比べず、自分のペースでじっくり取り組んでいけば大丈夫。



青木 良識 先生(美術)

安心してチャレンジしてください！

石川県現代美術展での連続入選 全国高等学校総合文化祭美術展に出品

毎年春に開催される石川県現代美術展にて、本校生徒は4年連続で入選を果たしています。2025年春は5名(洋画部門4点・彫刻部門1点)が入選することができました。また、全国高等学校総合文化祭美術展(香川大会)において、1名(平面作品1点)の生徒が出品することができました。



特別進学コース | ●週37時間の授業

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37
1年		国語 6					地理歴史 4				数学 8							理科 2		保健体育 3		芸術 1	英語 8								家庭 2	情報 1	HR 1	総合 1				
2年	文系	国語 4			地理歴史 3			公民 2		数学 7						理科 4			保健体育 3		芸術 1	英語 10								情報 1	HR 1	総合 1						
	理系	国語 4			地理歴史 2		公民 2		数学 7					理科 8					保健体育 3			芸術 1	英語 7					情報 1	HR 1	総合 1								
3年	文系	国語 7					地理歴史 3			公民 2		数学 7					理科 3			保健体育 3		英語 9								情報 1	HR 1	総合 1						
	理系	国語 4			地理歴史 3			数学 8					理科 9					保健体育 3			英語 7					情報 1	HR 1	総合 1										

総合進学コース | ●週30時間の授業

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
1年	国語 4				地理歴史 4				数学 6						理科 2		保健体育 3		芸術 1		英語 5						家庭 2		情報 1	HR 1	総合 1
	2年				国語 6				公民 3		数学 4				理科 2		保健体育 3		芸術 1		英語 6						情報 3		HR 1	総合 1	
3年	国語 7				公民 3				数学 3				理科 4		保健体育 3		英語 6						情報 2		HR 1	総合 1					

スポーツコース | ●週30時間の授業

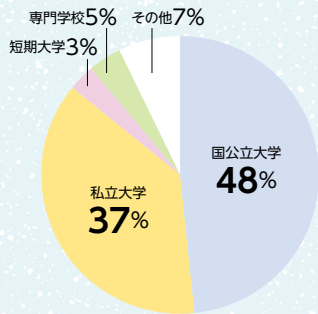
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1 年	国語 4				地理歴史 4				数学 5					理科 2		保健体育 4			芸術 1	英語 5				家庭 2		情報 1	HR 1	総合 1		
2 年	国語 4				公民 2		数学 4			理科 2		保健体育 7						芸術 1	英語 6						情報 2	HR 1	総合 1			
3 年	国語 4				公民 2		数学 3			理科 2		保健体育 9						英語 6						情報 2	HR 1	総合 1				

芸術デザインコース | ●週30時間の授業

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年	国語 4			地理歴史 4				数学 3			理科 2		保健体育 3			芸術 4			英語 5				家庭 2		情報 1	HR 1	総合 1			
2年	国語 2	公民 2		数学 2		理科 2		保健体育 3			芸術 8						英語 6				情報 3			HR 1	総合 1					
3年	国語 2	数学 3			理科 2		保健体育 3			芸術 11							英語 6				情報 1	HR 1	総合 1							

進路実績 | ●過去3年間の実績 ●()内は学部

特別進学コース



●大学

【国立大】金沢大学(融合・人間社会)、富山大学(教育・医・経済・工・都市デザイン)、福井大学(工)、北見工業大学(工)、福島大学(理工)、静岡大学(教育)、奈良教育大学(教育)

【公立大】石川県立看護大学(看護)、公立小松大学(国際文化・保健医療・国際文化交流)、富山県立大学(工)、福井県立大学(看護福祉・経済)、釧路公立大学(経済)、群馬県立女子大学(国際コミュニケーション)、高崎経済大学(経済)、三条市立大学(工)、都留文科大学(教養)、愛知県立芸術大学(音楽)、福知山公立大学(地域経営)、島根県立大学(看護栄養)、新見公立大学(健康科)

【私立大】金沢学院大学(情報工・経済・文・教育・芸術・スポーツ科)、関西学院大学(理・教育・社会)、同志社大学(文)、金沢医科大学(看護)、金沢星稜大学(経済・人間科・教育科・人間科学・人文)、北陸大学(経済経営・薬・国際コミュニケーション)、金城大学(看護)、金沢工業大学(工・建築)、東洋大学(福祉社会デザイン)、東海大学(政治経済・経営)、桜美林大学(リベラルアーツ)、日本大学(生産工)、神奈川大学(国際日本・経済)、横浜薬科大学(薬)、洗足学園音楽大学(音楽)、岐阜聖徳学園大学(経済情報・教育)、龍谷大学(社会)、京都外国語大学(外国語)、桃山学院大学(経済) など

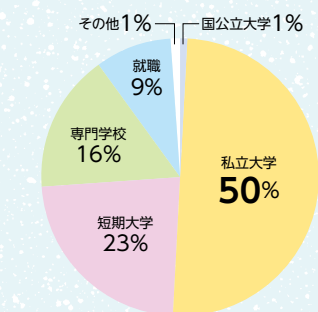
●短大

大分県立芸術文化短期大学(情報コミュニケーション)、金沢学院短期大学(幼児教育)、金城大学短期大学部(幼児教育)、富山福祉短期大学(看護)

●専門学校

金沢医療センター附属金沢看護学校、金沢看護専門学校、石川県立総合看護専門学校(第二看護)、富山県高岡看護専門学校

総合進学コース



●大学

【国立大】大分大学(経済)

【公立大】石川県立看護大学(看護)、富山県立大学(工)、愛知県立芸術大学(音楽)

【私立大】金沢学院大学(情報工・経済・文・教育・芸術・栄養・スポーツ科)、かなざわ食マネジメント専門職大学(フードサービスマネジメント)、金沢星稜大学(経済・人間科)、北陸大学(医療保健・薬)、金城大学(医療健康・人間社会科)、金沢工業大学(工・建築・情報理工・メディア情報)、福井工業大学(工)、千葉経済大学(経済)、帝京大学(経済)、高千穂大学(商)、東京農業大学(国際食料情報)、昭和音楽大学(音楽・音楽部)、洗足学園音楽大学(音楽)、中京大学(スポーツ科・現代社会)、京都芸術大学(芸術)、明治国際医療大学(鍼灸)、京都華頂大学(現代生活)、摂南大学(国際)、大阪商業大学(公共)、神戸学院大学(グローバル・コミュニケーション)など

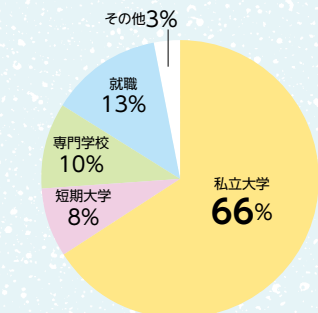
●短大

金沢学院短期大学(現代教養・食物栄養・幼児教育)、京都光華女子大学短期大学部(歯科衛生士)、大阪芸術大学短期大学部(メディア芸術) など

●専門学校

金沢医療センター附属金沢看護学校、石川県立総合看護専門学校、石川県立金沢産業技術専門校、石川県立保育専門学園、石川職業能力開発短期大学校、国際ペット専門学校、金沢リハビリテーションアカデミー、石川県理容美容専門学校(ソーシャルビューティー・美容科)、金沢科学技術大学校(家具クラフト・映像音響)、金沢福祉専門学校、金沢文化服装学院、金沢美専(美容・美容科)、小松准看護学院、北陸デザイナー専門学校、七尾看護専門学校、国際ペット専門学校金沢(ペット総合コース)、石川県調理師専門学校(調理師科)、石川県歯科医師会立歯科医療専門学校(歯科衛生士科)、富山県高岡看護専門学校 など

スポーツコース



●大学

【私立大】金沢学院大学(情報工・経済・文・教育・芸術・栄養・スポーツ科)、中央大学(法)、金沢医科大学(看護)、金沢星稜大学(人間科)、北陸大学(医療保健)、金城大学(医療健康)、金沢工業大学(情報フロンティア・情報理工)、富山国際大学(現代社会)、福井工業大学(環境)、上武大学(ビジネス情報)、東京国際大学(商)、流通経済大学(スポーツ健康科)、淑徳大学(経営)、日本体育大学(スポーツ文化・体育・スポーツマネジメント)、専修大学(経済)、東京女子体育大学(体育)、東京工芸大学(工)、国士館大学(21世紀アジア)、桐蔭横浜大学(法)、東海学院大学(人間関係)、岐阜医療科学大学(看護)、朝日大学(保健医療)、静岡産業大学(スポーツ科)、名古屋経済大学(経営・経済)、愛知産業大学(造形)、名古屋商科大学(商・経済)、中部大学(国際関係)、名城大学(法)、日本福祉大学(スポーツ科)、至学館大学(健康科)、びわこ成蹊スポーツ大学(スポーツ)、京都橘大学(国際英語)、京都美術工芸大学(建築)、大阪体育大学(スポーツ科)、大阪経済大学(経済・国際共創)、大阪学院大学(外国語)、関西医療大学(保健医療)、大手前大学(現代社会)、関西国際大学(保健医療)、関西福祉大学(教育)、環太平洋大学(体育)、九州共立大学(経済) など

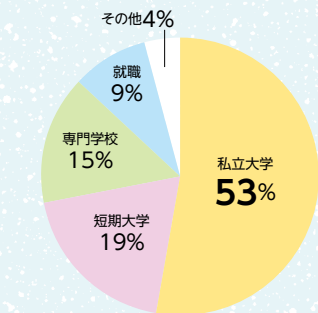
●短大

金沢学院短期大学(現代教養・食物栄養・幼児教育)、金城大学短期大学部(幼児教育)、高山自動車短期大学、京都経済短期大学 など

●専門学校

石川県立金沢産業技術専門校、石川職業能力開発短期大学校、愛知県立農業大学校、金沢看護専門学校、国際動物看護専門学校、金沢医療技術専門学校、金沢リハビリテーションアカデミー、石川県理容美容専門学校(・ソーシャルビューティー・美容科)、専門学校金沢美専、国際ホテル＆ブライダル専門学校、石川県歯科医師会立歯科医療専門学校(歯科衛生士科)、名古屋動物専門学校、名古屋鍼灸専門学校 など

芸術デザインコース



●大学

【私立大】金沢学院大学(文・芸術)、相模女子大学(学芸)、京都芸術大学(芸術)、京都橘大学(経営)、京都精華大学(国際文化)、大阪芸術大学(芸術)

●短大

金沢学院短期大学(現代教養・食物栄養・幼児教育)、金城大学短期大学部(美術)

●専門学校

石川県立輪島漆芸技術研修所、金沢情報ITクリエイター専門学校、スーパースイーツ製菓専門学校、金沢医療技術専門学校

整った学習環境

私は、中学から始めた吹奏楽を続けたいという思いと、高校卒業後は金沢大学に進学するという目標を持って本校へ入学しました。吹奏楽は2年途中までの活動でしたが、金沢大学への合格は、達成することができました。

合格の要因は主に二つあったと考えています。一つ目は、個別指導です。自己管理が苦手だった自分も、先生方とともに学習計画を立てて実行し、進捗状況の確認をしていくことで、モチベーションを高く保って学習を進められました。二つ目に、本校には、平日の放課後に静かに勉強できる教室や、土曜日に実施している大学合格ゼミなど、集中しやすい環境が整っていました。そうした場所で同級生と刺激しあいながら学習できたことは、自分にとって大きな支えでした。

最後に、将来に対して責任を持つことができるのは、最終的には自分自身だけです。自分の未来を自分の手でデザインし、その実現のためには遠慮せず周囲の人に頼ることも必要だと思います。また金沢学院大学附属高校の特進コースには整った学習環境とサポート体制があり、充実した高校生活を送れるだけでなく、自分の将来の選択肢も広がると実感しています。



金沢大学 人間社会学域人文学類 1年
須崎 慎史 さん
2024年度卒業(特別進学コース)

将来は数学の教員

私は中学生の頃、勉強が得意ではなく、部活動ばかりに打ち込んでいました。高校ではそんな自分を変えたいと思い勉強と部活動の両立を図り、文武両道を目標に学校生活に取り組みました。部活動ではウエイトリフティング部に所属し、インターハイ出場を目指して、努力を重ねました。3年時にはその努力が身を結び、インターハイや国民スポーツ大会に出場するという貴重な経験をすることができました。

勉強では、先生や仲間にはわからないところをすぐに聞くことのできる環境があり、学力も少しずつ上がったことで自分に自信を持てるようになりました。特に数学に興味を持ち、わかる楽しさを実感する中で、わからない人をおいていかない教育の大切さを強く感じるようになりました。

この経験から勉強が苦手な子にも、わかる楽しさを伝えたいという気持ちが芽生えました。現在は中学校の数学の教員を目指し日々学び続けています。



金沢学院大学 情報工学部 1年
長竹 隼人 さん
2024年度卒業(総合進学コース)

チーム力の高さを実感

私は、2歳半の頃に初めてトランポリンに触れてから、競技が生活の一部となり、現在まで続けてきました。高校では、より高いレベルの選手と練習をし、自分を成長させたいという思いで、この金沢学院大学附属高校への進学を決めました。

高校3年生の全国高校選手権では個人3位という悔しい結果に終わってしまいましたが、チームとしては5冠を達成し、3年間で最も良い結果を残すことができました。また、全日本選手権では団体メンバーに選ばれず悔しい思いをしましたが、その悔しさを晴らす形で個人優勝というとてもうれしい結果を残すことができ、努力を続けることの大切さを学びました。さらに、金沢学院大学クラブとして6冠という完全優勝も果たし、個人競技でありながらチーム力の高さを実感することができました。切磋琢磨し合える仲間と共にこのチームで戦えたこと、自分がこのチームの一員であることを誇りに思います。

この3年間、たくさんの方々を支えられ、自分らしく真剣に競技と向き合うことができました。競技面でも人間性の面でも、成長できたと感じています。

これからも、感謝と謙虚な気持ちを忘れず、ひたむきに努力し続けます。



金沢学院大学 スポーツ科学部 1年
石田 美咲希 さん
2024年度卒業(スポーツコース)

幅広い学びに触れて

私は、高校3年間でたくさんのことを学ぶことができました。ここでの芸術の学びとして特に印象に残っていることは、学習することができる分野の幅の広さです。アクリルはもちろん、油絵や水墨画、粘土など様々な表現方法に触れることができました。私もその中で自分に合う表現方法を見つけることができました。

また、個性を尊重してくれたところも印象に残っています。そのおかげもあり、自分のしたいことに挑戦しやすい環境で、とてもものびのびと制作に取り組むことができたと思います。本校での3年間、多くのことを学び、たくさんの経験を積んで今の私があると思っています。

3年間支えてくださった先生方には感謝しかありません。今私は金沢学院大学に進学し、高校で培った芸術についての知識や技術をさらに深めていこうと学習に励んでいます。



金沢学院大学 芸術学部 1年
南口 璃奈 さん
2024年度卒業(芸術デザインコース)

全国で志願者60名中11名合格の難関突破! 愛知県立芸術大学に本校から2名合格!

憧れとの出会いが 夢の実現へつながった

私は「吹奏楽に全力で取り組みたい」という思いから金沢学院大学附属高校に入学しました。高校では、3つの大会すべてで全国大会に初出場するという快挙を達成し、大きな達成感と成長を実感できる貴重な経験を積むことができました。高校3年の11月まで全力で部活動に励みながらも志望校に合格できたのは、先生方の手厚い学習サポートのおかげです。

部活動では、顧問の先生に加え、日本を代表するプロ奏者の方から指導を受ける機会にも恵まれました。その中で「こんな音を出したい」「こんな人になりたい」と思える師匠と出会い、憧れが目標へと変わりました。そして、その先生に学びたいという強い思いから、愛知県立芸術大学を志望しました。

金沢学院大学附属高校には、高大連携授業や単位先取りなど、本物に触れられる環境が整っています。私はここで憧れの存在に出会い、夢を見つけ、実現に向けて努力できました。金沢学院大学附属高校は「なりたい自分」に出会える場所です。



愛知県立芸術大学 音楽学部 1年
馬場 渉太 さん
2024年度卒業(総合進学コース)

自分自身と本気で向き合い 夢への一步を踏み出せた3年間

高校入学当初の私は、将来の夢や進学先がまだ漠然としていました。幼い頃から続けてきた吹奏楽やホルンには思い入れがありましたが、「音楽の道に進むには実力が足りないのでは」と自信が持てずにいました。そんな私の思いが大きく変わったのは、吹奏楽部での活動を通じて全国大会に初出場し、音楽の魅力と自分の可能性に気づけたからです。「やっぱり音楽が好き。本格的に学びたい」と強く感じ、音楽大学への進学を決意しました。

とはいえ、公立音楽大学の受験は簡単ではありません。専門的な教育を受けてこなかった私は、実技や音楽理論に不安を抱えていました。それでも、毎日根気強く指導してくださった先生方の支えがあり、一步一步力をつけることができました。

厳しい受験生活を乗り越えられたのは、同じように高い目標に向かって努力する仲間や先輩たちの応援、そして活気にあふれた金沢学院大学附属高校の雰囲気のおかげです。ここには勉強も部活動も本気で取り組む生徒が集まり、先生方も一人一人に真摯に向き合ってくださいます。

金沢学院大学附属高校での3年間は、文武両道を実践し、自分自身と本気で向き合ったかけがえのない時間でした。目標を実現できた今、中学3年生のときにこの学校を選んだ自分の判断は、間違いなく正しかったと心から思います。

愛知県立芸術大学 音楽学部 1年
中橋 澪 さん
2024年度卒業(特別進学コース)



野球部

全力プレーで勝利をつかめ!

石川県内でも有数の専用グラウンド、屋内練習場、トレーニング施設を完備し、野球に打ち込むことができます。また、金沢学院大学硬式野球部との合同練習や練習試合を通じ、高いレベルの野球を体感できます。日常生活が野球につながることを念頭に、「応援される選手・応援される野球部」を目指しています。

県春季大会ベスト8

県秋季大会ベスト8 (2024年度)

Promising Players



スポーツコース3年
松田 煌也 さん
金沢市立清泉中学校出身



スポーツコース3年
北 空来 さん
かほく市立河北台中学校出身



スポーツコース3年
石崎 大空 さん
金沢市立清泉中学校出身



サッカー部

常に「挑戦者」

今年度のチーム目標は「全国3勝」です。2023・2025年度全国高校総体出場、2024年度全国高校サッカー選手権大会出場、プリンスリーグ北信越2部昇格と全国レベルで戦う貴重な経験を積んできました。この経験により、選手は全国の基準を知ることができました。全国大会で活躍することを目指し、日々トレーニングを重ねています。

JFA規格に準じた人工芝サッカーコートを2面所有し、整った練習環境の中で日々切磋琢磨しています。多くの方に応援していただけるチームを目指し、挑戦を続けています。

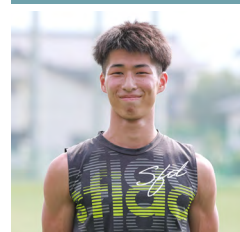
石川県高校総体 優勝

北信越高校総体 優勝

全国高校選手権 2回戦敗退(2024年度)



Promising Players



スポーツコース3年
家邊 凜太郎 さん
宇治市立北宇治中学校出身



スポーツコース3年
石山アレックス さん
川崎市立有馬中学校出身



スポーツコース2年
北村 蕾芽 さん
栗東市立栗東西中学校出身



男子バスケットボール部

目指すは「日本一」

チームの目標は日本一です。夢を持ち、そこに向かい一生懸命に挑戦することによって生まれる心の平静さ・充実感が大切だと思います。元気があれば何でもできる。

人生の礎を築きながら、高校3年間で全力で駆け抜けてみましょう。きっと、多くの引き出し・財産(心・体・技)が生まれると思います。『心の山』『体の山』『技の山』を登っていきましょう。人生は自分でアートのできる。



女子バスケットボール部

「謙虚に、ひたむきに、コツコツと…」

新たなチームの文化と歴史を私たちとともに創り上げませんか? まさしく「Team Building」です。新しい時代の幕開けです。必要なものは小手先の技術ではありません。「勇気と覚悟」です。さあ、勇気を出してその一歩を踏み出そう! 世界が変わり、自分が変わります。そして人生が変わります。仲間という財産を手に入れるために。覚悟とは「決意」です。誰にでも不安はあります。しかし決意を固めた時からすでに「成功者」への道を歩み始めています。大切なことは「勝つこと」ではなく、「挑戦すること」なんだから。



男子バドミントン部

唯一無二の環境で全国制覇を目指す!

中学校から社会人までを一括化したチームは、全国的にも他に例がなく、金沢学院は唯一無二の存在です。S/Jリーグに所属する金沢学院クラブの選手との合同練習や、経験豊富な指導スタッフによるサポートなど、恵まれた環境のもとでレベルアップを図り、全国制覇を目指しています。また、競技力の向上だけでなく、人としても一流をめざす人材の育成に力を入れています。



女子バドミントン部

全国制覇! 皆から愛されるチーム

チーム目標は「全国制覇」。高い目標を持った仲間と共に切磋琢磨しながら、自分自身の成長を目指しましょう。「全国制覇」実現のために大学と連携をすることでレベルの高い練習が行えます。その先には、まだ成し遂げていない団体でのインターハイ出場という大きな目標が待っています! 見たことのない世界に私たちと一緒に飛び込みましょう。コートの中での合言葉は「いいプレー、いい笑顔を見せよう」です。



男子ソフトテニス部

ソフトテニスを通して人間的成長を養う

1993年に創部した男子ソフトテニス部は、インターハイ・全日本高校選抜大会に出場し、ハイスchoolジャパンカップダブルスでは第3位の実績があります。その伝統ある金沢学院大学附属高校の部員としての自覚や誇りを持ち、技術以外の勉強・礼儀・挨拶などの人間的な成長も大事にしています。



女子ソフトテニス部

可能性を信じ、諦めない「心」を育てる

創部1952年、女子高時代からの伝統があり、インターハイ個人3位、5位、ハイスchoolジャパンカップダブルス準優勝2回・3位などの実績があります。学院としての自覚や誇りを持ち、技術だけでなく挨拶・勉強・礼儀など人間性の成長にも重点を置き、努力しています。伝統ある金沢学院からさらなるパワーアップ目指し、チーム全員で『新しい金沢学院』を目指します！

男子卓球部

【百折不撓】

男子卓球部は全国大会出場を目指して日々練習に取り組んでいます。卓球を通して技術力を高めるだけではなく、忍耐力や人間力も高めていきます。日々の生活の中で、我慢や凡事徹底を意識することで「応援されるチーム」を目指します。日頃を大切にしながら「百折不撓」の精神で部員一丸となって努力をしています。



女子卓球部

県内外の才能が輝くチームへ

県内選手を中心に、県外からの有望な人材も積極的に迎え入れ、地域と全国の力が結集するチームを目指しています。多様な背景を持つ選手たちが切磋琢磨し、石川県大会での優勝、インターハイでの入賞を目指します。この挑戦を通して、困難な状況でも諦めず立ち向かう精神力を育み、仲間と協力しながら互いに高め合う中で、自らの個性を磨いていきます。さらに、地域社会から温かく応援される存在となることも目標です。常に成長を求め、あらゆることにおいてトップを目指す集団であり続けます。

男子バレーボール部

「夢なき者に成功なし」常に夢を持ち続け、努力を忘れない

創部1年目、オール1年生で全国の舞台を目指しています。高い志を持つ選手たちが築く、歴史の第一歩です。その実現に向けて、技術と人間性を磨き、応援してくださる方々に元気と感動を届けられるチームを目指しています。高校生らしい清々さと、ボールを一生懸命つなぐ姿勢を大切に、思いを共有できるチームづくりを心がけています。バレーボールを通じて、応援される人やチームとはどのような姿かを常に考え、チームのために行動する力を育てていきます。心・技・体を鍛え、日本一を目指して挑戦を続けます。



女子バレーボール部

全国への挑戦

2022年度の全日本バレーボール高等学校選手権大会石川県大会での決勝戦進出を皮切りに、22年度の県高校新人大会優勝、23年度全国私学大会出場等の経験を重ね、年を追うごとに大きく進化してきている。選手の主体性を大切にし、卒業後の姿を見据え、部活動だけでなく学校生活を通してNo.1になる人材の育成に努めている。人間力+バレーIQの高い選手を目指し全国に挑戦する。



ソフトボール部

一生懸命を楽しむ

昨年度初めて北信越大会、中日本大会といった上位大会へ出場することができました。今年こそは石川県で優勝し、全国選抜、インターハイ出場を果たすべく、チーム改革を行っています。「一生懸命を楽しむ」をモットーに、熱く活動しています。一緒に目標を達成しましょう。



陸上競技部

新たな歴史への挑戦

金沢学院グリーンフィールドIII (400mトラック) は県内で唯一のクロスカントリーコースが併設され、素晴らしい練習環境が整っています。そして2022年春の中学校併設を契機に、中学・高校・大学の連携指導体制を始動し、高校生は中学生を牽引することでリーダーシップを学び、大学生と練習することで競技力向上に繋がっています。この素晴らしい環境で陸上ができる喜びを力に、インターハイ、全国高校駅伝出場を目指します。





水泳部

【切磋琢磨】仲間と競い合って更なる成長へ

石川県内のスイミングクラブや金沢プールを活用し、日々の練習に取り組んでいます。チームとしては、県総体や県新人大会での総合優勝を目標に、個人ではインターハイや国民スポーツ大会といった全国大会での活躍を目指しています。全員が自己ベストを更新することを目標に、それぞれの挑戦に真剣に向き合っています。また、競技を通して礼儀や協調性といった人間力を養うことも大切にしています。仲間とともに切磋琢磨し、充実した高校生活を送りながら、自分の夢や目標を一緒に叶えていきましょう。



トランポリン部

トップアスリートの育成を目指す

新しい練習施設が完成し、国内トップクラスの練習環境が整備されました。スタッフには、日本代表監督やオリンピック出場の経験のある指導者が、選手たちの目標達成に向けて全力でサポートします。これまで国内最多の五輪代表を送り出しており、世界に通用する人材の育成を図り、全国屈指の名門校としてトランポリン界をリードしてきました。一人一人が成長を実感しこの環境でトランポリンに打ち込んで良かったと思えるような部活動を目指します。

相撲部

相撲道を通した人間形成

「応援されるチーム」づくりを目指し、学校生活全般・相撲道場での活動を通じて「人として」「本校の生徒として」「相撲部員として」常に他の模範となれるよう、相撲道を通しての人間形成を意識しています。



ゴルフ部

～雲外蒼天～前向きな姿勢で、人間力の向上を

全国大会出場を目標に、平日は花里ゴルフ練習場で打撃練習、休日は主に小松カントリークラブ、金沢ゴルフクラブでアプローチやパター、ラウンド練習をしています。技術の向上に加え、ルールを守る「誠実性」、自ら考えて行動する「判断力」を重視しています。また、多くの方々が支えてくださっている環境に感謝して1打1打プレーしています。ヒューマンスキルを磨きあげ、社会で活躍できる心技体を養うことができます。高校から競技を始めた部員もいます。一緒にゴルフを通して、成長しましょう。

剣道部

攻めの剣道で全国に挑戦

本校剣道部は、2022年に中高大剣道部が共に稽古をする新体制となり、成長を続けています。これから全国の舞台に挑戦する為、攻めの剣道を意識して日々精進しています。また、本校では、剣道を行うものとして「気品と礼節」を大切に、剣道でも人間としても全国の頂点を目指しています。



柔道部

「継続は力なり」全国に金沢学院旋風を

7月の金鷲旗と8月のインターハイ、3月の高校選手権と全国大会への出場と上位進出を目標に、朝はトレーニングに汗を流し、午後は金沢学院大学の先輩方に胸を借りて練習に励んでいます。柔道創始者・嘉納師範の「己を完成し、世を益する」の教えを体現し、「自己の形成」と「人間性の育成」を目指しています。その先に自身の夢の実現と目標の達成が待っています。本校柔道部で共に練習し、喜びを分かち合しましょう！



ラグビー部

「リスペクト」ラグビーだけでなく、学校生活でも相手を尊重する言動を

昨年度より初心者集団で活動を始めました。練習は環境の整った人工芝のグラウンドで日々行っています。今年度、1年生が多数入部してくれたことにより、春から単独チームで大会に出場しており、全国大会出場を目指して活動しています。そして、ラグビーを通じて「強く、優しく、カッコいい人間」になることも目指しています。ラグビーは高校生から始める人がたくさんいますので、初心者の方も大歓迎です。

県高校セブンスラグビーフットボール大会出場
北陸放送旗(中谷賞争奪)県高校ラグビーフットボール大会出場



Promising Players



総合進学コース3年
後藤 健介 さん
金沢市立紫錦台中学校出身

総合進学コース3年
久保 文哉 さん
金沢市立紫錦台中学校出身

スポーツコース1年
中澤 怜雅 さん
印西市立西の原中学校出身



ウエイトリフティング部

日々、挑戦!

ウエイトリフティング部は全国大会での活躍を目標に活動しています。ほとんどの人が高校から競技を始めます。新しいことに挑戦をしたいと思っている人たち、ウエイトリフティングを始めてみませんか?



テニス部

部活動を通して人間力の育成を

テニス部は初心者が多いため、技術的にはまだまだ伸びしろが多いチームですが、テニスを楽しもうという気持ちはどのチームにも負けません。その気持ちを大切に、皆さんも私たちと一緒にテニスを楽しみましょう!



弓道部

的を射抜け、夢の頂点へ

県内で唯一エンジ色の道着を身に纏い、昨年度は高大連携を軸に実績を伸ばしてきました。弓道は高校から始める人が多く、全国大会を本気で目指せます。高校生活で新たな挑戦を考えている人は是非お越しください!



女子サッカー部

全国への挑戦

今年度発足した『新しいチーム』です。高校サッカーを経て、なでしこリーグや海外リーグ(ドイツ)で選手として活躍した女性指導者が選手たちと共に夢を追い、選手たちのサポートをします。本気でサッカーに向き合う自慢の仲間と、皆さんが共に挑戦してくれることを楽しみに待っています。共に最高の青春を過ごしましょう!!



軽音楽部

コミュニケーション&クリエイティビティを学ぶ

軽音楽部は「成長」という活動理念の下で日々練習しています。2021年と2023年には全国高等学校総合文化祭に出場することができました。部活動を通じて、高校生としての人格・教養の完成を目指します。



和太鼓部

「見ている人に感動と笑顔を届ける」

和太鼓部「暁」は、見ている人に感動と笑顔を与えるために、日々練習に打ち込んでいます。未経験者でも人前に出るのが苦手でも大丈夫!和太鼓という石川県の素晴らしい伝統文化にふれながら、新しい自分に出会ってみませんか?



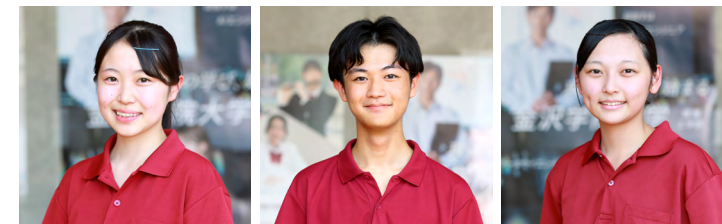
吹奏楽部

ここだけの経験で「新しい自分」を見つけよう

北陸一の部員数もさることながら、各種大会における実績やイベント出演数も豊富な吹奏楽部は、「学院バンド」という愛称で親しまれています。そんな私たちが大切にしているのは「新しい自分」を見つけること。学院バンドだからできる様々な体験、そして120名超で創り出す音楽を通して、人として成長することを常に意識しています。目標はもちろん「全国大会金賞」!新たな歴史を刻み、まだ見ぬ景色を見てみたい。本気で吹奏楽がしたい「君」を待っています。

全日本吹奏楽コンクール(銅賞)
全日本マーチングコンテスト(銀賞)
全日本アンサンブルコンテスト(銀賞)

Excellent Musicians



特別進学コース3年
花川 茉央 さん
《フルート》
白山市立松任中学校出身

総合進学コース3年
伊藤 柊人 さん
《クラリネット》
大阪市立鯉江中学校出身

特別進学コース3年
坂田 実咲 さん
《打楽器》
白山市立松任中学校出身



ダンス・チアリーディング部

ダンスで個性を輝かせ!

K-POPやストリートダンス、チアダンスなどさまざまなダンスに挑戦しています。その他にも相撲部や野球部の試合では、応援チアにも取り組んでいます。ダンスを通して各々の個性を表現し、見た人に楽しんでもらい元気になってもらえるような活動を目指しています。部員の大半は初心者ですが、基礎から練習を始めるので大丈夫です。一緒に高校生活で輝いていきましょう!

KANAZAWA GAKUIN

美術部

現代美術展で3年連続最年少入賞を果たし、高いレベルで活動を行っています。また、多くの中学校に「移動美術展」として作品を展示させてもらっています。

料理部

「食」により人間性を育み、調理技術の向上を目指し、お菓子やおかず作りの活動をしています。

放送部

昼休みの校内放送を中心に活動しています。陸上競技大会などでは、アナウンスも担当します。

パソコン部

火・木の放課後1時間半程度、P検定の練習やソフト作りなどの活動を行っています。

JRC部

「一人一人が皆リーダー」を合言葉に、ボランティア活動や青少年赤十字に関する活動を行っています。

茶道部

裏千家茶道を通して和の文化に親しみ、おもてなしの心を身に付けることができます。

金沢学院 ラーニング部

「体験を学びに変える」をモットーに、自分たちのやりたい様々な活動を行っています。



2026年秋に 学園総合体育館 (仮称)



掲載の写真はいずれも完成予想図

コート3面、観覧席、 ランニングコースも

学校法人金沢学院大学の学園総合体育館(仮称)について2026年秋の完成を目指し、目下、計画が進められています。バスケットボール、バレーボール競技のコートなら計3面が設定可能。2階には1周約200メートルの屋内ランニングコースと観覧ゾーン(固定約500席)、ミーティングラウンジなどが設けられ、屋内スポーツの拠点施設となります。

学園全体の中心(高校の横)に配置、 記念式典も可能

中高一貫コース棟の北側、大学キャンパスの南側に隣接し、学園全体の中心に位置します。計画では、地上2階建て、鉄骨造り。延べ床面積は約5200平方メートル。約2200人収容の記念式典会場に転用が可能。

トレーニングゾーン、 ミーティングラウンジ

1階、2階には、ウエイト・有酸素の各トレーニングゾーンも整備されます。同様の施設は第2体育館、高校体育館内にも設けられており、運動部員の筋力アップ、一般学生の体力向上を図ります。また、チームごとに打合せを行うミーティングラウンジも用意されます。

学生寮〈第一清鐘寮〉



運動部専用の寮で、男子棟・女子棟があります。各部屋は冷暖房完備でバストイレ付です。食事は本校のKGダイニングを利用しています。



寮生は勉強も食事仲間と楽しく。

ある生徒の 寮生活の一日

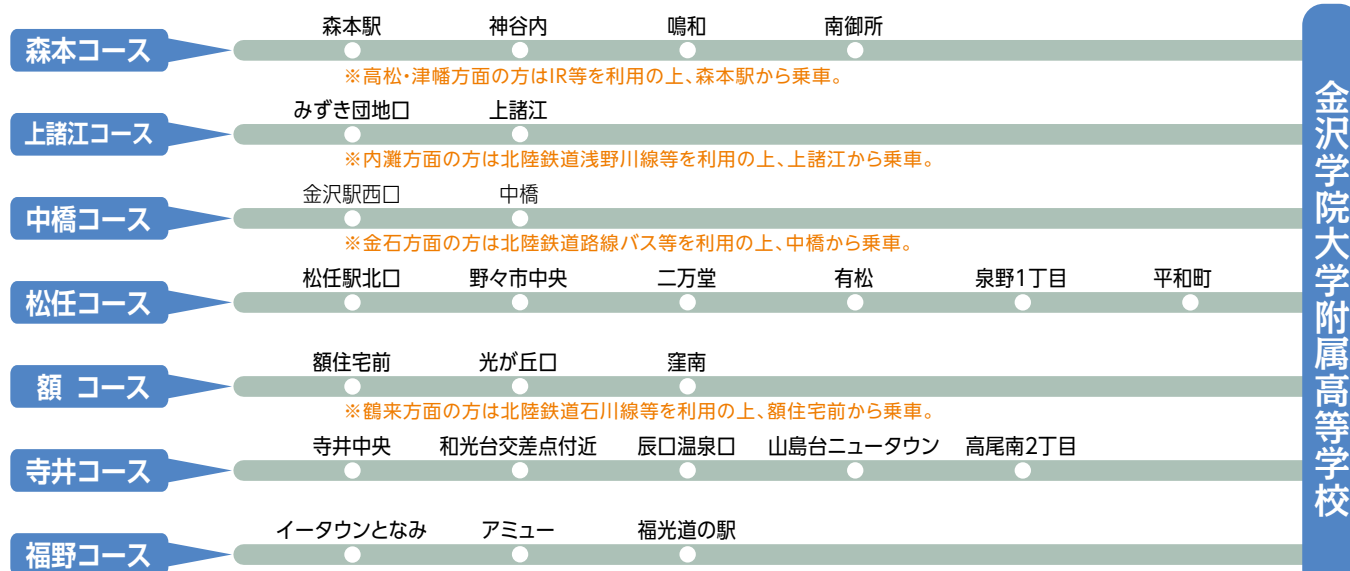


AM 6:30	起床
AM 7:30	KGダイニングで朝食
AM 8:25	授業
PM 0:30	KGダイニングで昼食
PM 1:15	授業
PM 4:00	部活動
PM 8:00	KGダイニングで夕食
PM 8:45	寮に帰宅
PM 9:30	勉強
PM 11:00	就寝

入寮費(入学時のみ)	
30,000円	
寮費(月額)	
2人部屋	20,000円
3人部屋	10,000円

※光熱水費と食費は実費分を別途徴収します。

生徒専用スクールバス(2026年度予定)



通学時間を大幅に節約します。

登校時 各コースとも8時15分に高校へ到着します。
下校時 通常は16時10分に高校を出発します。
 部活動の生徒には「部活バス」として19時15分に高校を出発します。

※上記路線・バス停は予定であり、変更となる可能性があります。※復路も往路と同じバス停に停まります。
 ※運行は学期中の平日のみとなり、学校行事などの都合により運行しない日もあります。



SCHOOL LIFE



- 入学前
オリエンテーション
- 入学式
- 進路ガイダンス(3年)

- 遠足
- 開学記念日
- 避難訓練(1年)
- 高校相撲金沢大会

- 県高校総体・総文
- 文化教室
- 北信越高校総体
- 進路ガイダンス(2年)

- 高校野球石川大会

- 全国高校総体・総文
- インターンシップ(2年)
- 清鐘祭(文化祭)

- 新人大会(前期)
- 体育祭

- 職業懇話会(1年)
- 進路ガイダンス(1年)
- 避難訓練
- 消火訓練(1年)

- 新人大会(後期)
- 修学旅行(2年)
- 進路ガイダンス(2年)
- KGE(1年)

- スポーツ大会

- 推薦入試
- 大学入学共通テスト
- 一次入試

- 運動部合同研修会
- KGE学問発表会(1年)

- 卒業式
- 入学説明会

4

April

5

May

6

June

7

July

8

August

9

September

10

October

11

November

12

December

1

January

2

February

3

March

※2025年度の行事予定です。

KG ダイニング



管理栄養士考案！ 栄養満点な定食メニュー

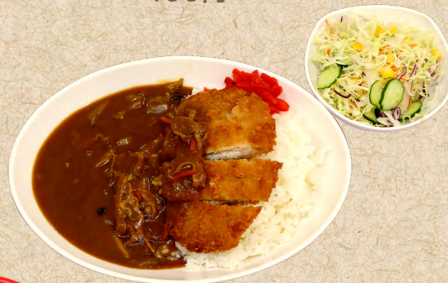
350席が設けられ、土日・祝日も利用可能。栄養バランスの取れた品数豊富な定食メニューなどを用意しています。寮生は一日三食、毎日の健康を栄養の面からサポートします。

Morning
Lunch



毎朝の定番
モーニングプレート
400円

みんな大好き
かつカレー
(サラダ付き)
490円



学院名物
醤油ラーメン
400円

Lunch



お昼からガッツリいこう
和風豚ステーキ定食
500円



栄養満点の和風定食
鯖の味噌煮定食
500円

Dinner



寮生みんな大満足
豚ロースカツきのごデミソース定食
690円



夕食は家庭の味で
肉じゃが定食
690円

ラーメン

醤油・味噌・塩・豚骨 各400円
カレーラーメン 350円

うどん・そば

かけうどん・そば 各220円
いなり・月見・カレー・
かき揚げうどん 各350円

カレーライス 300円

※上記以外にもメニューあり
※価格は2025年7月現在



金沢学院大学附属高等学校

〒920-1393 石川県金沢市末町10

TEL.076-229-1180 (代)

FAX.076-229-3484

<https://www.kanazawa-gu.ac.jp/hs/>